

表彰

11月3日(文化の日)10時

功績表彰

〔保健衛生功績〕

赤平市食生活改善推進協議会
(会長 田村千恵子氏)



食生活・健康づくりの推進に関わる者同士が集まり、栄養及び食生活改善活動を効果的に促進させ、地域住民の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、平成11年10月に誕生し、現在、12名の会員で活動されています。
各地区老人クラブ等で「地区伝達講習会」を開催し、食における健康づくりの講話や健康志向のヘルシーメニューの紹介や提供を、各小学校においては「親子料理教室」を通して、食の大切さを伝え、食育の推進、子どもからお年寄りまで幅広く、普及啓蒙活動を行っており、赤平市民の健康生活を支えていただいています。

功績表彰

〔自治功績〕滝本

守氏

昭和28年6月7日生
茂尻中央町南1丁目7番地



功績表彰

〔自治功績〕石野

功氏

昭和26年2月24日生
平岸新光町5丁目31番地



昭和53年4月に赤平市消防団員を拝命以来、35年有余の長きにわたり、消防の使命達成のため、災害はもとより訓練・警戒においても率先して職務を遂行し、部下団員の指導育成等にも積極的に取り組まれ、消防団活動に貢献されてこられました。
平成21年3月からは茂尻分団分団長として、消防団の資質向上に情熱を注がれ、本年、永年勤続功労章を消防庁長官から授与されております。なお、永年にわたる消防功労に対し、北海道知事、日本消防協会、北海道消防協会などから数多くの表彰を受けておりま。

昭和55年4月に赤平市消防団員を拝命以来、33年有余の長きにわたり、消防の使命達成のため、災害はもとより訓練・警戒においても率先して職務を遂行し、部下団員の指導育成等にも積極的に取り組まれ、消防団活動に貢献されてこられました。
平成21年8月からは平岸分団分団長として、消防団の資質向上に情熱を注がれ、その功績は高く評価されています。なお、永年にわたる消防功労に対し、北海道知事、日本消防協会、北海道消防協会などから数多くの表彰を受けられております。

交通安全ポスター展



受賞者を代表して、春田愛藍さんが、「交通安全の誓い」を佐藤赤歌警察署長に述べました。



【中学年の部】金賞
佐藤 慎之助(豊里小3年)

交通安全ゼロを目指す日(9月30日)にあわせ交通安全センターみらいにて、交通安全ポスターの表彰式が行われました。



【高学年の部】金賞
春田 愛藍(赤間小6年)

応募総数219点の中から見事受賞された方々をご紹介します。



【園児の部】金賞
竹中 一翔(赤平幼稚園)



【低学年の部】金賞
坪谷 歩武(茂尻小1年)

- 【園児の部】
 - 銀賞 入澤 蒼司朗(赤平幼稚園)
 - 銅賞 生駒 あゆみ(赤平幼稚園)
 - 銅賞 成田 悠希(赤平幼稚園)
 - 銅賞 孫崎 祐生(赤平幼稚園)
- 【低学年の部】
 - 銀賞 細川 優太(住赤小2年)
 - 銅賞 仁和 啓哉(赤間小1年)
- 【中学年の部】
 - 銀賞 久保 まい(茂尻小4年)
 - 銅賞 今井 雪乃(豊里小4年)
- 【高学年の部】
 - 銀賞 風間 萌菜(赤間小6年)
 - 銅賞 立石 梨々花(赤間小6年)

赤平市

おいて、表彰式が行われます。

善行表彰

宮下町町内会
(会長 千葉 春雄氏)

宮下町町内会は、活発に町内活動が行なわれ、町内一斉清掃、敬老会など様々な行事を行っておられますが、豊里ふるさと会館の整備にも努力しており、子供からお年寄りまで参加し会館の周囲に桜の苗木を植樹するなど、町内会活動に取り組まれています。町内会会員が共通意識をもつて、地域の美化、青少年の育成、高齢者保護などに意を注ぎ、安全に暮らせる地域づくりを目指し、その活動は、高く評価されています。

榮譽を讃えて

赤平レッドレイズ
(監督 萩原 政春氏)

本年7月、札幌市において開催された第42回全道少年軟式野球大会において、出場全26チームの中、並みいる強豪を打ち破り、創部31年目で初の全道一に輝きました。また、8月に行われた第11回千葉市長杯争奪少年野球選手権にも出場され、「QVCマリンフィールド」で行われ、ベスト8に進出しました。選手たちは、体験したこのない暑さの中、最後まであきらめず、頑張りぬきました。こうした子どもたちの活躍は、赤平市民に元氣と勇気を与えるものであります。

勤続表彰

- 消防団員 青木 雅彦氏
- 消防団員 北村 光明氏

勤続年数15年

- 統計調査員 蓮池 廣司氏
- 社会教育委員 近藤 晴美氏
- 社会教育委員 佐藤 智子氏
- 消防団員 猪爪 政徳氏
- 消防団員 吉本 卓氏
- 消防団員 山本 修氏
- 消防団員 竹俣 信子氏

赤平市文化功勞賞

芸術(剣詩舞) 米田 祐子氏
昭和6年8月22日生
泉町1丁目1番地



昭和57年に踊翠流剣詩舞鶴双会赤平支部「鶴祐会」を結成し、32年

赤平市文化奨励賞

芸術(文芸) 田澤 節子氏
昭和10年2月4日生
共和町70番地



昭和48年に赤平短歌連盟に入会し、41年間にわたり会の運営・会員相互の親睦に努められ、赤平市文化協会の活動にも積極的に関わり、平成17年に赤平短歌連盟副会長に就任され、翌年には文化協会賞を受賞、また、第一歌集を出版され日本歌人クラブ北海道ブロック優良歌集賞を受賞されるなど、赤平市の文化の普及振興にご活躍されております。

交通安全啓発用 大型看板設置



交通安全の啓発や意識の高揚を図るため、市内交通安全関係団体の交賛により、国道38号線赤歌警がバイパス沿いと警察署近くに大型看板が設置されました。



交通事故と国民健康保険

医療保険からのお知らせ
☎32-2214

交通事故などでけがをした場合にも、国保で治療を受けることができますが、以下のことにご注意ください。

- 交** 交通事故にあつたら(国保を使う場合)
 - ①まず落ち着いて！
ショックのあまり冷静な判断を失ってはけません。
 - ②相手の確認を忘れずに！
ナンバー及び運転免許証を確認しましょう。
 - ③必ず警察へ連絡を！
同時に国保にも届け出をしましょう。
 - ④示談は国保へ届け出してからにしましょう。
- 示** 談は慎重に！
加害者からの治療費を受け取った場合は、国保で治療を受けることはできません。示談の前に国保に届け出をしましょう。
- 交** 交通事故にあつたら国保に届出を！
交通事故など第三者行為によつて受けたけがの医療費は、原則として加害者が全額負担すべきものです。国保で治療を受ける場合、国保で負担した費用は国保が後から加害者に請求しますので、必ず窓口へ届け出てください。